

キワニス日本財団による表彰

日本キワニス文化賞

日本の伝統文化の伝承のために努力を重ねている人々の中から、毎年一件を選んで表彰しています。選考に当たっては、日本の伝統文化の保持発展に貢献している子どもたちのグループを優先しています。

2024年9月 第58回受賞者

○天孫降臨霧島九面太鼓保存会

同団体は、霧島神宮の宝物として保存される九つの面と、伝え継がれる天孫降臨の神話をもとに和太鼓を使って表現し、年間80回ほどの公演活動を行っています。(鹿児島県)



英雄的自己犠牲賞

自らの危険を省みずに人の命を救うなどの英雄的な行為をされた方を毎年表彰しています。

2024年9月 受賞者

○鹿児島市の中学生2名(鹿児島市吉野町 磯海水浴場)

磯海水浴場で溺れていた女の子2名を1名は救助、1人は消防へ通報し、助けることができた。警察より感謝状が送られた。

★資金助成案件を募集しています

当財団からの資金助成を希望する案件を募集しています。各地のキワニスクラブ自身の活動のほか、各キワニスクラブからの推薦案件、一般からの応募案件について、当財団の事業選定委員会で審査を行い、当財団の目的にふさわしい案件に対して予算の範囲内で助成を行います。

当財団の助成を希望する NPO 法人などの団体または個人の方は、各地のキワニスクラブまたは当財団事務局にご相談ください。

★ご寄附のお願い

当財団の活動は、主に皆様からのご寄附によって支えられています。キワニス会員の皆様からは、毎年アニュアル・ギビング・プログラムとしてご協力をいただくほか、災害発生時には随時ご寄附をいただいております。財団の基本財産または長期運用資金へのご寄附も随時受け付けています。

当財団の活動に賛同するキワニス会員以外の方からのご寄附も歓迎です。会員以外の方でご寄附のご意向をお持ちの方は、当財団事務局にご連絡ください。当財団への寄附金は、税法上、所得控除または税額控除の対象となります。

公益財団法人キワニス日本財団

〒101-0047

千代田区内神田 2-3-2 米山ビル 7 階

Tel: 03-5256-4567 Fax: 03-5256-0080

E-mail: kiwanisjapanfund@kjf2009.jp

<http://www.kjf2009.jp/>

(2025年5月作成)



Kiwanis
JAPAN FOUNDATION

Serving the Children
of the World



公益財団法人キワニス日本財団
Kiwaniis Japan Foundation

2024-2025

キワニス日本財団とは



「公益財団法人キワニス日本財団」は、キワニスの社会奉仕の理念、特に「世界の子どもたちに奉仕する」ことを目的とする財団で、2009年に一般財団法人として設立、翌2010年3月に公益財団法人の認定を受けました。

キワニスとは



「キワニス」は、米国デトロイト周辺に住んでいたアメリカ先住民の言葉Nun-Kee-wanis(皆んな一緒に集まる)に由来します。1915年米国デトロイトで設立された奉仕活動を行う民間の奉仕団体です。ロータリークラブとライオンズクラブに並ぶ、世界三大社会奉仕団体の一つです。現在インディアナ州のインディアナポリスを本拠地に活動しています。



キワニス日本財団の事業

キワニス日本財団は、次のような事業に対する資金援助を行っています。

- ① 子どもたちの心身の健全な育成をはかり、豊かな人間性を育むことを目的とする事業
- ② 文化および芸術の振興を目的とする事業
- ③ 国際社会における相互理解の促進や相互交流および協力を目的とする事業
- ④ 地域社会の健全な発展を目的とする事業
- ⑤ 災害被災者に対する援助を目的とする事業

キワニス日本財団による資金助成の例

2023-2024年の活動 :

コロナ禍収束後、全国41の各クラブでは、いろいろ工夫を凝らして左ページにある事業目的に沿って、様々な活動を積極的に展開しました。

ネパール、能登、花蓮と続く地震災害への支援のほか、キワニス日本財団が支援した活動の一部は、次のとおりです。

神戸キワニスクラブ :

「海洋プラスチック・アクセサリ作り」
設立記念ワークショップ

神戸キワニスクラブでは、新設のビルダーズクラブと共に須磨海岸の海洋プラスチックごみの清掃回収活動を実施。環境への悪影響を理解してもらう環境問題啓発を発信しました。ビルダーズクラブが中心となり、海洋プラスチックごみを活用したアクセサリ作りのワークショップを開催し、多くの子どもたちに参加してもらいました。



長崎キワニスクラブ :

世界の子どもたちの願い「平和の灯籠流し」

長崎キワニスクラブでは、原材料に千羽鶴を再利用した灯籠船に、世界中の子どもたちから集めた平和への願いを込めたイラストやメッセージを貼り、キッズゲルニカとともに展示、灯籠のランウェイを作りファッションショーを開催したのち、灯籠流しを行いました。



特定非営利活動法人

かごしまこども食堂支援センターたくして :
「届けよう！鹿児島お宝食材をこどもたちへ」

鹿児島クラブでは、かごしまこども食堂支援センターたくしての企画へ共催。夏休みのこども食堂で学習支援やイベントを行うこども食堂へ、鹿児島の豊かな食材を提供することで、多数のこども食堂を支援しました。

